

ふらふら

(一財)鳥取県労福協 第286号

題字 柴山抱海書



第61回勤労者美術展



第25回囲碁・将棋大会



第25回囲碁・将棋大会

第286号 も く じ

- 高校生のための「消費者教育・社会人教育」研修会 … 2
- 西部労福協第45回定期総会開催報告 …… 3
- こころの相談日(米子・倉吉) …… 3
- 第61回鳥取県勤労者美術展 …… 4～5
- 労働者福祉協議会の要請と回答 …… 6～7
- 第25回囲碁・将棋大会結果 …… 7
- 中国ろうきん・全労済・県生協からのお知らせ … 8



2014年度 高校生のための「消費者教育・社会人教育研修」を実施しました！

『消費者講座』目的：クレジットカードの利用方法などの情報提供及び意識啓発

2014年度も鳥取県労働者福祉協議会の事業である「高校生のための消費者講座」を中国労働金庫鳥取県下の営業店の協力により東部・中部・西部の各学校で開催しました。

若手職員を講師としてパワーポイント・DVDを使用しながら「契約とは？」「お金を借りる時の注意点」等、高校生にわかりやすく説明しました。毎回好評の生徒による「詐欺のロープレ」を交えながらの有意義な講座となりました。



実施日	学校名	講師名	生徒参加数	開催時間
2014年11月18日	城北高校	吉野知宏・福嶋 敬	25名	50分
2014年11月20日	城北高校	福嶋 敬	25名	50分
2014年12月11日	境高校	畠中 迪子	190名	60分
2015年1月7日	城北高校	佐々木 大輔	25名	50分
2015年1月8～10日	倉吉農業高校	山本 健太	50名	90分
2015年1月21日	倉吉東定時制	山本健太・菊留和也	35名	60分
2015年1月27日	米子養護学校	岡村 愛	32名	60分
2015年2月20日	白兔養護学校	福嶋 敬	30名	40分

『労働講座』目的：労働条件の基礎知識と、働くときのルールについての知識を取得！

THE 社会人の冊子を活用して、高校生等の学生へ労働講座を開催しました。講義形式もあれば、○×のクイズ形式で行ったりペープサートを用いて物語形式で行うなど、工夫を凝らしながら働く時のルールを説明しました。

参加者からは「わかりやすかった」や「これから働く時に必要なことなので聞いて良かった」などの声を聞くことができました。

これから社会人となる若者が、働くルールを知り、安心して気持ちよく働いてほしいと願います。



労働法○×クイズ（一部抜粋）

1. アルバイトには法律は関係ない？
2. 働く条件を口頭で伝えられたけど、これっていいの？
3. 給料は全部もらえるの？
4. 時給は600円と言われたけど、これだけしかもらえないの？
5. アルバイトには残業手当はないの？



鳥取湖陵高等学校
THE社会人の冊子を活用した授業



鳥取短期大学
○×クイズを活用した授業 ホームページでも紹介しておりますのでご覧ください

問合せ先

(一財) 鳥取県労働者福祉協議会 〒680-0847鳥取市天神町30-5
電話 (0857) 27-4188 ・ FAX (0857) 24-8149

みなくる通信

検索



西部労福協 第45回定期総会 開催報告

2015年2月19日(木)「オークラホテル高松(高松市)」に於いて、第45回定期総会が開催されました。

主催者を代表して西部労福協伊丹会長(広島県労福協)より、2015年度は中央労福協の「2020年ビジョン」の中間年にあたり各地域と連携を深め運動を深めていきたいと挨拶がありました。

来賓は中央労福協渡辺副会長、香川県浜田知事、高松市大西市長を迎え挨拶を受けた後議事に入りました。

第1・2号議案2014年度活動報告、決算報告が承認され、第3・4号議案の2015年度運動方針、予算が満場一致で承認されました。

運動方針の中で中央労福協との連携を強め、貧困の要因の1つとなっている奨学資金問題の取り組みについて視点をあてて取り組むよう意見がありました。

総会終了後、記念講演「地方創生と自治」と題し香川大学の三野教授より「ストップ少子化・地方元気戦略」戦略の基本方針と主な施作施策について講演がありました。これからのまち・ひと・しごと創生法について学びました。



西部労福協 伊丹会長



定期総会の様子



講演の三野先生

ライフサポートセンターとっとり

相談無料
秘密厳守

こころの相談日

第2 ^{すい}水曜日は米子
第3 ^{もく}木曜日は倉吉

家族のことですずっと悩んでいる・・・
子どものことで心配事があるんだけど・・・
あなたの悩んでいること、つらく、苦しいこと話してみませんか？

米子会場(米子市立図書館)	倉吉会場(倉吉市立図書館)
毎月 第2 ^{すい} 水曜日	毎月 第3 ^{もく} 木曜日
4月8日、5月13日、6月10日、7月8日 8月12日、9月9日、10月7日、11月11日 12月9日、1月13日、2月10日、3月9日	5月21日、6月18日、7月16日 8月20日、9月17日、10月15日、11月19日 12月17日、1月21日、2月18日、3月17日

【時間】 両会場とも
14:00 ~ 16:00 (一人50分)

相談日前日の正午までに、電話・FAX・メールのいずれかでお申込みください

【予約・申込先】 ライフサポートセンターとっとり

TEL 0120 (82) 5858 (平日9:30-17:30)
FAX 0857 (32) 5454 E-mail soudan5454@shore.ocn.ne.jp

第61回
鳥取県

勤労者美術展

会期 2015年1月25日(日)～2月1日(日)

出品数 写真86点、洋画51点、日本画30点、書道26点、熱中展10点



喜びの言葉 澤下様



会場 米子市美術館



表彰式に
来てくれた

米子市キャラクター ネギ太くん



作品数203点(写真86点、洋画51点、日本画30点、書道26点、熱中展10点)のご出品をいただき、会期中には1000人を超える県内外のお客様にお越し頂き、おかげさまで盛大に開催することが出来ました。

開催にあたり多くの皆様のご協力を頂き感謝申し上げます。ありがとうございました。来年は、鳥取での開催予定にしております。お力添えを何卒よろしくお願い致します。

鳥取県知事賞

写真部門

「自由時間」

澤下 由里 様 (南部町)



洋画部門

「積む (NO1)」

市場富士枝 様 (倉吉市)



日本画部門

「耶馬溪」

徳田 三凌 様 (鳥取市)



書道部門

「李頎詩」

谷口 留仙 様 (鳥取市)



鳥取県労働者福祉協議会理事長賞

写真部門

「祭の音」

山本 静恵 様 (南部町)



洋画部門

「空港」

佐島 征 様 (境港市)



日本画部門

「なかよし」

房安 栄子 様 (鳥取市)



書道部門

「西湖晩歸望」
柴崎 紅葉 様 (米子市)



第61回鳥取県勤労者美術展 表彰者一覧

鳥取県経営者協会会長賞			
写真	初夏のふたり	和田多美子 様	米子市
写真	限界集落	山根 和夫 様	北栄町
洋画	百花繚乱	HARU 様	鳥取市
書道	いまこむと	本田 友実 様	米子市
鳥取県商工会議所連合会賞			
写真	出番前	竹歳 雅秀 様	北栄町
写真	空の彼方へ	尾田 達雄 様	米子市
洋画	ランプと貝殻	中本 陽子 様	琴浦町
日本画	夕暮れ	隠岐村津守 様	米子市
鳥取県商工会連合会会長賞			
写真	remember	崎田 弘志 様	米子市
写真	視線	斧村美樹男 様	鳥取市
洋画	群像	森木 克則 様	松江市
書道	秋日	梶田 桜月 様	米子市
鳥取県中小企業団体中央会賞			
写真	宿の窓辺から	倉田 美典 様	鳥取市
写真	私のところにおいて	里田 晴穂 様	倉吉市
洋画	魅惑の踊り	福間 祐未 様	米子市
日本画	湖畔	山本美津子 様	南部町

中国労働金庫鳥取県営業本部本部長賞			
写真	清閑	長谷川利子 様	日野町
写真	見つめ合う	山本 孝之 様	境港市
洋画	境港指定文化財	足立多津子 様	境港市
書道	寒山詩	中林 静雲 様	鳥取市
全労済鳥取県本部本部長賞			
写真	空間の刻	泉 大志郎 様	米子市
写真	若者の姿態	岩崎 瑞枝 様	米子市
洋画	幻の青い宝石の生物達	水本 亜希 様	倉吉市
日本画	初夏の頃	井谷 蘭径 様	倉吉市
連合鳥取会賞			
写真	大山黎明	上田福美雄 様	倉吉市
洋画	渓流	金宮 勝洋 様	鳥取市
日本画	雪中數楯	賀川 萌雲 様	八頭町
書道	よろこべば・・・	米原 寿亭 様	倉吉市

一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会の要請項目

要請事項	担当部局	回 答
1. 労働者福祉運動・事業との連携・支援について		
<p>(1) 地域労働者の生活サポートと労働者福祉の環境改善に向けて諸活動を展開している（一財）鳥取県労働者福祉協議会（以下、鳥取県労協）に対し、引き続きの財政支援をお願いしたい。</p>	<p>・商工労働部 （雇用人材総室 労働政策室）</p>	<p>鳥取県労働者福祉協議会補助金として労働者福祉の増進に資する事業に対して支援しているところである。平成26年度も引き続き県教育委員会高等学校課とも連携し若者の早期離職防止に向けた取り組み（ミニ冊子「THE社会人基礎編」を県内の高校3年生に配布）をしており、その冊子の配布部数を増やすなどして補助金として財政的支援を継続すると共に、活動への協力と連携の強化に努めたい。</p>
<p>(2) 県内の厳しい経済状況や労働における規制緩和がすすみ、労働法制が尊重される労務管理や健全な雇用労働が崩れていく中で、労働者からの労使間トラブルの相談が数多く寄せられている中小企業労働相談所「みなくる」の事業運営につき、これまでの情報蓄積や実績があり継続的な運営体制が可能な鳥取県労協が引き続き受託運営できるよう取り計らわれない。</p>	<p>・商工労働部 （雇用人材総室 労働政策室）</p>	<p>労働相談業務や労務管理改善指導などの中小企業労働相談所設置事業の業務委託を、平成20年度から平成22年度まで鳥取県労協に随意契約を締結したが、企画提案を広く募集しサービスの質の向上を図るため、平成23年度は契約方法を公募方式に見直し、公募の結果鳥取県労協へ単年度契約を締結した。</p> <p>また、対人業務の特殊性ゆえ、相談者である県民側が受けるサービスの質の維持の観点から同一事業者による一定期間の継続的な実施が望ましいこと、及び受託事業者の雇用の安定かつ対人業務の特殊性から、ノウハウの継続が期待できる雇用期間が望ましいことから、契約方法を平成24年度から複数年（3年）の公募方式に見直し、平成27年度以降も同様に複数年（3年）契約締結することを予定している。</p> <p>なお、平成27年度から平成29年度の委託先については、審査の結果鳥取県労協に決定した。</p>
2. 消費者行政の充実強化に関する要請について		
<p>(1) 消費者被害に伴う経済的損失額は約6兆円（消費者庁公表値）と推計されています。高齢者を狙った新手法の詐欺手法など犯罪の形態も広がっています。鳥取県においても例外ではなく多くの被害が発生しているものと思われます。国民全体の被害を防止する観点から、悪質商法の根絶に向け消費者行政の取り組みを強化されたい。</p>	<p>・生活環境部 （消費生活センター）</p>	<p>平成27年度には、特に高齢者の見守りの観点から、悪質電話勧誘被害防止対策として自動アナウンス機能付き通話録音機器の設置や、地域での見守りのネットワーク化を目的として関係者が広く参画する研修会などを予定している。</p> <p>また、平成27年末までに策定する鳥取県消費者教育推進計画に、消費者被害防止のための啓発などについても盛り込み、計画策定後は関係機関と連携しながら計画の着実な実施を図っていく。</p>
<p>(2) 消費者教育の推進に対する支援 高校生の社会人前教育として、働く前に労働におけるルール解説や、金銭トラブル防止のための知識について広く浸透を図ることが必要と考えます。県内高校におけるとりくみ状況を検証し、未実施高校での取り組みの促進を図られたい。</p>	<p>・教育委員会 （高等学校課）</p>	<p>高校生の社会人前教育については、その重要性について十分認識しており、各学校に対して取組の一層の推進を促すとともに、必要な情報を提供しているところである。</p> <p>具体的には、従来のキャリア教育に加え、社会や職業に関する学習テーマから各学年の発達段階に応じ、講義、演習、ワークショップ等を全県立高校で実施する「宅配とっとりキャリア塾」という事業を実施しているほか、模擬裁判、法や金融等の専門家による出前授業を行う「生徒と社会がつながる教育推進事業」を実施している。</p> <p>また、昨年度からは、貴協議会・連合鳥取・鳥取県経営者協会と協力して「THE社会人（基礎編）」を作成し、卒業後の進路にかかわらず、高校3年生全員に配布し有効活用している。</p> <p>今後とも、関係機関の協力を得ながら、高校生の社会人前教育の推進に努めて参りたい。</p>
<p>(3-1) 経済的事情による教育格差を解消し、すべての子どもたちに憲法で保障されている学習権を保障するために、子どもの貧困対策についての計画を定めるとともに、就学援助認定基準の引き下げを行わないことや、特に準要保護家庭における援助内容の拡大を図るよう市町村に要請されたい。</p>	<p>・福祉保健部 （福祉保健課） ・教育委員会 （小中学校課）</p>	<p>子どもの貧困対策については、今年度中に「鳥取県子どもの貧困対策推進計画」を策定し、総合的に推進していくこととしている。（福祉保健課）</p> <p>市町村が実施する就学援助は、生活保護法に基づく生活保護を受けている世帯を対象とする要保護のほか、市町村が要保護者に準ずる程度に困窮していると認める者を対象とする準要保護の制度があり、その認定基準は各市町村において定められるものである。なお、平成25年の生活扶助基準見直しに関して、できる限り他制度へ影響が及ばないよう申し合わせた国の対応方針について、国からの通知に基づきその趣旨の理解及び適切な対応を市町村に対して周知している。（小中学校課）</p>
<p>(3-2) 高校授業料等の減免措置の拡大、現行奨学金制度の問題点を明らかにするとともに、返済に苦しむ若者がいる現状をふまえて給付型奨学金を国、県が導入されたい。</p>	<p>・教育委員会 （人権教育課）</p>	<p>平成26年度入学生から、非課税世帯の新規入学生を対象に、国の補助事業により、高校生等奨学給付金を支給している。</p>

要請事項	担当部局	回 答
<p>3. 暮らし（食）の安全・安心の確保について</p> <p>(1) 地域防災力向上に向けた人材育成の一環としての防災士育成のために、日本防災士機構と協定し、防災士の受験資格が付与される講座の開催や費用補助等を強化されたい。</p>	<p>・危機管理局 (消防防災課)</p>	<p>県における防災士養成の取り組みについては、市町村の防災・減災対策を支援するための鳥取県防災・危機管理対策交付金（平成21年度創設）の対象メニューに指導者養成講座開催経費や防災士資格取得経費等を組み込むことにより、これらの取組の促進を図っているところである。また、平成21年度から22年度にかけて防災士養成プログラムを盛り込んだ地域防災活動指導者養成研修をモデル的に実施（受講修了者322名の内75名が防災士の資格を取得）するとともに、県と日本防災士会鳥取県支部は、平成18年度から防災協定を締結しているほか、地域における防災活動を支援していただくため、同支部の会員を鳥取県自主防災活動アドバイザーとして登録するなど、防災士と連携した取組を行っているところである。</p>
<p>4. 中小企業勤労者の福祉格差の是正</p> <p>(1) 中小企業勤労者福祉サービスセンターの自立と再生に向けて市町村に対しての支援と指導を強化されるとともに、広域化に向けてご尽力願いたい。</p> <p>※補足説明 倉吉を中心とした未設置エリアへの何らかの働きかけが必要と考える。</p>	<p>・商工労働部 (雇用人材総室 労働政策室)</p>	<p>中小企業単独では実施が困難な福利厚生を担っている中小企業勤労者福祉サービスセンターに関して、その利用促進は勤労者福祉向上の観点からも望ましいことである。現在、鳥取と米子の各センターへは、それぞれ鳥取市、米子市が補助金で支援を継続しているところであるが、財政面を含めた効果的な運営について、今後もセンターと関係市町村が主体的に連携して取り組むことを期待したい。</p> <p>なお、現在、事業対象外（未設置エリア）となっている県中部地域（倉吉市、東伯郡）については、引き続き関係先から意見を聴取する等、そのあり方・可能性についての検討を進めていきたい。</p>

鳥取県労福協 第25回囲碁・将棋大会 結果

◇開催日時 2015年2月8日(日) 受付10:00～

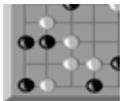
◇開催場所 まなびタウンとうはく

囲碁の部

- 優勝 情報労連A (東部)
- 準優勝 県職連合本庁支部 (東部)
- 第3位 情報労連B (東部)



囲碁の部 優勝 情報労連A (東部)



将棋の部

- 優勝 米子市職員労組A (西部)
- 準優勝 米子市職員労組B (西部)
- 第3位 鳥取県高教組 (東部)
- 敗者戦 オムロンスイッチ
アンドデバイス労組 (中部)



将棋の部 優勝 米子市職員労組 (西部)

まなびタウンとうはくに於いて、第25回囲碁・将棋大会を開催しました！

県大会になってから3年目ですが、今年度も多くの方が集まり、熱戦が繰り広げられました。

将棋の部では松田さん、岡本さんに審判をしていただき、囲碁の部では、野村さんに審判をしていただきました。

また、労福協西部支部をはじめ各支部から大会準備にご協力いただきました。

毎年、寒い時期にも関わらず本当にありがとうございます！！

会場風景



〈ろうきん〉ホームページから **ローンの仮申込み** ができるようになりました!

〈ろうきん会員様向け〉
 くわしくは、〈中国ろうきん〉ホームページへアクセス!
 中国ろうきん

- 仮申込みができるローン**
- カーライフローン ●教育ローン ●リフォームローン(無担保住宅ローン)
 - 多目的ローン ●マイプラン ●有担保住宅ローン



※本申込みの際、仮申込み時にご入力いただいた内容と相違する場合は、改めて審査させていただくことや、審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えないこともございますので、あらかじめご了承ください。

ZENROSAI 3214B004

NEW

手頃な掛金で、火災、地震、風水害、雪害など幅広くカバー

全労済の住みいる共済

新火災共済・新自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

全労済

お取り扱い

全労済鳥取県本部 (鳥取県共済生活協同組合)

〒680-0846鳥取市扇町14 ☎0857-22-8234
 営業時間9:00~17:00(土曜・日曜・祝日を除く)

あなたも生協を利用してみませんか? 2015年度 対象期間 2015年4月30日(木)まで

春のおさそい キャンペーン!

誘った人も誘われた人も **豪華プレゼントをGet!!**

大豆 たまごスープ ぽんず

※写真はイメージです。

生協に加入された方には... **500円 値引き!** 初めてのご利用をサポートします!

※はじめてのご利用金額が1,000円以上の場合に値引きが対象になります。

鳥取県生活協同組合

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.tottori.coop/>

発行責任者 前田厚彦 編集責任者 小泉俊一 編集委員 西山恵子・朝田雅伸・中村勝・谷口美紀
 発行日 二〇一五年三月 発行鳥取市天神町三〇番地五(一財)鳥取県労働者福祉協議会 第286号 TEL(〇八五七)二七四一八八

